

京都発・西陣織、丹後ちりめんを使った 高級シールを製作・販売

共栄紙工株式会社

代表取締役 山田 裕彦さん



山田 裕彦さん

革新的なアイデアで絹織物をシールに

共栄紙工株式会社は、「昭和38（1963）年の創業以来、シール、ラベル、カードなどの印刷を主事業としながら、顧客の要望に応じて包装関連用紙、紙加工品などの販売も広く手がけてきました。印刷を請け負うだけでなくデザインやDTP部門を擁して企画提案型の営業を実践する他、業界でもいち早くデジタルオンデマンド印刷機を導入するなど、常に先を見据えて事業の幅を広げてきました。そんな共栄紙工が、絹織物をシールの素材に用いるという、これまでになかった革新的なアイデアで「絹織物シール」を世に出し、業界を驚かせたのは、平成23（2011）年のことでした。

この「絹織物シール」は、その年、京都府による「第4回京都文化ベンチャーコンペティション」に出品され、文化ビジネスモデル部門で近畿経済産業局長賞を受賞。海外にも通用する優れたデザインのプロダクト49点が掲載される「関西デザイン・ポテンシャルマップ2011」にも、京都を代表する4製品のうちのひとつとして紹介されました。

西陣織・丹後ちりめんの風合い、高級感を実現

「絹織物シール」は、その名の通り、紙の代わりに「西陣織」や「丹後ちりめん」といった絹織物を表面素材に用いたシールです。「発端は約5年前、デザイナーとの共同プロジェクトで、『京都らしい』シールの開発に取り組んだことでした」と振り返ったのは、共栄紙工の二代目を継ぐ代表取締役の山田裕彦さん。「京都らしい」とはどういうものか、デザインや素材、さまざまに検討を重ねた結果、京都の伝統工芸品である「西陣織」と「丹後ちりめん」にたどり着きました。

「絹織物シール」の優れた点はまず、紙やフィルム素材には決して表現できない絹独特の意匠性にあります。同社は、粘着剤の知識を応用し、試行錯誤の上でそれを可能としたのです。これによって、丹後ちりめん特有の「シボ」の立体感や、さまざまな技法で織細に織り込まれた西陣織の柔らかな光沢、浮紋なども損なわれることなく、紙にはない高級感をもたらしました。

また裁断面の繊維がほつれにくくなる「ほつれ止め」技術を独自に開発（特許申請中）。より美しい仕上がりを実現しています。

何よりシールとしての機能を果たす、製品としての質の高さが他の追随を許さない同社の強さでしょう。「通常、

鋳工業品の活用

布地に印刷するとインクがにじみ、文字がつぶれてしまいますが、当社ではにじみが少ない特殊なオンデマンド印刷機を導入しており多彩な印刷を実現しました」と、山田さん。高い印刷品質を維持しながら、オンデマンド印刷機の特性を存分に生かし、小ロット印刷にも対応。「絹織物シール」は、進物用や高級菓子、高級酒など付加価値や高級感を求めるパッケージ用として引き合いが相次いでいます。



原反の風合いを損なわずにシールに加工

全国を市場に販路を拡大

開発から2年を経て、同社では現在、「絹織物シール」のさらなる販路拡大に取り組んでいます。今回のファンドを活用し、京都のある酒造メーカーに、丹後ちりめんや西陣織で織り上げた記念酒用のシールラベルを提案したのも、その一つです。記念に作られた限定酒の「特別感」「高級感」をラベルでも演出し、大きな反響を呼びました。「絹織物の風合いは、京都に限らず、日本文化を表現するものとして有効です。今後、全国に市場を広



京都酒造メーカーによる限定酒のラベルに採用

げ、お客様を増やしていきたいと考えています」と、山田さんは語ります。

ネットワークを生かして発信型企业に成長

「何でもいいからシールが必要」という「ニーズ」ではなく、「このシールがほしい」、「このシールでなければ困る」といった、特別なひと品を求める「ウォンツ」に応える製品を作り続けたいという山田さん。「絹織物シール」もさらに進化させ、金箔などの箔の転写も可能にしました。絹織物に留まらず、刺繍やスパンコールを施したシールなど、斬新なシールを次々と生み出しています。

新しい素材を取り入れるには、当然ながら技術的な困難にぶつかります。共栄紙工といえども、例外ではありません。それを打ち破る共栄紙工の強みは、全国に持つネットワークです。山田さんは、京都シール印刷工業協同組合の役員などを歴任し、全国の同業者とのつながりを築いてきた他、異業種とも積極的に交流。分野を超えてさまざまな知恵と技術を出し合える仲間とのネットワークが、共栄紙工の革新を支えています。

「受注生産型ではなく、自ら開発・提案する発信型の企業として発展していきたい」と、将来を展望する山田さん。共栄紙工の成長はこれからです。



「絹織物シール」の認知度向上をめざし、展示発表会を開催

事業概要

共栄紙工株式会社

http://www.ab.auone-net.jp/~kyouei/
代表：代表取締役 山田 裕彦
業種：シールラベル印刷、紙・紙加工品、包装用品の
販売
創業：昭和38（1963）年4月
住所：〒601-8313 京都市南区吉祥院中島町33-4
TEL：075-662-3356 FAX：075-662-3321